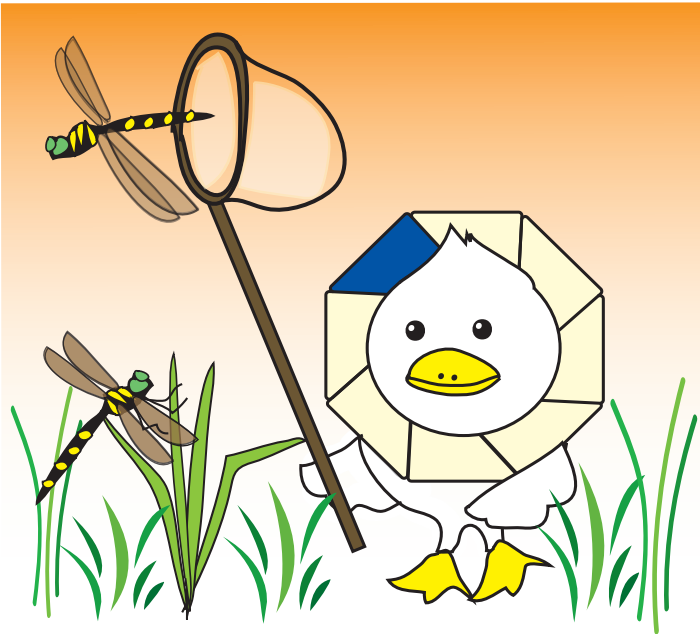


ナカログ

Autumn.
2009
Vol. 24



中なかいいネ！おとな計画 2009

50歳代からの地域参加 スタートアップのための提案

期間:10月31日(土)～11月5日(木)
午前9時～午後9時

内容:区内の地区センター、コミュニティ
ハウス、地域ケアプラザなどが地域
参加の手がかりとなる情報などを展
示します。

問合せ:なか区民活動センター
TEL 224-8138

2
・
3
P

講座・イベント リポート

ミニソーラークッカーを作ってみよう

中区日本語ボランティア養成講座、中華街探検ツアー

イベント告知 **第3回なか区民活動センター祭り**

4
P

が ら が ら
学・楽・学・楽ぽんっ！活動の達人にインタビュー
中区在住 **高梨さん**

5
P

なか区民活動センター登録団体紹介

きもの文化の普及へ「服飾文化研究会（本牧サークル）」
若者の支援に取り組む「NPO法人ユースポート横濱」

6
P

なか区民活動センターの使い方を写真付きでご紹介
センター活用大戦術！今回は「貸出機材」

7
P

なか区民活動センターのさまざまなシーン
なか区民活動センターの風景



太陽熱でゆで卵「ミニソーラークッカー」を作ってみよう 8月21日

○講座内容

1. ミニソーラークッカー「あさがお」の作成と、太陽熱利用の実験
2. 地球温暖化・エネルギー・エコについて学ぶ

区内の小学生を対象に、夏休み中の8月21日、NPO法人ソフトエネルギープロジェクト・中区温暖化対策協議会との共催で、ミニソーラークッカー「あさがお」を作る工作講座を行いました。小学1年生から6年生までの19名が参加し、ハサミを使って銀紙を切ったり、ホッチキスで止めたりして、



直径30センチほどの小さなソーラークッカー作りに挑みました。小学1年生の参加者も周りの人の多少助けをうけ、皆さん上手にソーラークッカーを作ることができました。その後、センター前に出来上がったクッカーを並べ太陽熱利用の実験を行いました。晴天下1時間半程度で「ゆで卵」を作れる予定でしたが、あいにく雲が出たため、今回は水が熱湯になるところまで確認しました。その後の実験は、各自、家に持ちかえってのお楽しみとなりました。

中区日本語ボランティア養成講座 6月～7月

2009年6月から7月に全6回の『中区日本語ボランティア養成講座』が開催されました。

当講座は平成19年、20年に引き続き3回目になります。

外国人登録人口が区人口の1割をこえる中区では、外国人支援は重要な課題です。

開講時間が18:00～20:00にもかかわらず、定員20名のところ61名の応募があり、抽選の結果26名の方が受講されました。地域での関心の高さが窺えます。

「生活者としての外国人」に、生活に必要な日本語を教えるためのボランティアを育成するのが当講座の目的です。日本語の会「21」の代表石丸先生を講師に招き、初歩からちょっとした応用まで充実した講座が展開されました。講座最終日には各受講生からボランティア活動に対する熱い想いが語られ、各自のモチベーションを高め合い修了しました。

なか区民活動センターでは毎週火曜日に日本語ボランティアによる日本語教室「日本語ひろば」が開かれています。修了生は「日本語ひろば」の仲間に加わり、活動を開始しました。



小学生対象中華街探検ツアー

「中華街発、横浜経由、世界行き」～中区を知って、世界をみてみよう～

8月19、20、22日

2009年8月に全3回の小学生対象中華街探検ツアー『中華街発、横浜経由、世界行き』が開催されました。当講座は夏休み特別企画として、横浜中央YMCAとの共催で開催されました。

日常の食品や物品は多くが海外から輸入されています。中区で手に入るものもまたしかり。私たちはそれらを通じて世界につながっていることを知りましょう。いろいろな国や人達と関わり合っていることを知りましょう。

これらを勉強するには体験学習が一番。

ということで…、センターに集まった小学生達が中華街の店舗に訪問して、実際にインタビューを実施しました。猛暑のなか6件の店舗を訪ねて、商品の内容、輸入元の国、お客さんの種類などを店の人に訊きました。調べたことをセンターに持ち帰り、パソコンを駆使してさらに深く学習し、さまざまな国の文化や歴史を知りました。

そして、保護者の前で学習成果を発表。

定員30名のところ5名の受講でしたが、YMCAのリーダー達の協力により夏休み一番の勉強になったようです。異世代間の交流ができたのもこの講座の魅力のひとつと言えるでしょう。



イベント告知 第3回なか区民活動センター祭り開催します!



来る12月に、第3回なか区民活動センター祭りを開催します。今回は“みんなの活動交歓会”をテーマとし、活動団体間の交流・ご来場の皆様の交流を目的としています。なか区民活動センター登録団体の中から全21団体が、趣向をこらした出展を行います。

展示を見て様々な団体の活動を知ったり、体験コーナーで楽しく会話しながら物を作ったり実験したり(物作りの場合は、作った物を持ち帰れます)…その中できっと素敵な出会いが皆さんを待っているはずですよ。皆さんお誘い合わせのうえ、是非ご来場ください! 詳細なスケジュールは追って、チラシ・ホームページでお知らせします。

12月5日(土) 10時～15時半(展示・物販・体験コーナー)
16時～17時半(活動団体交流会)

体験コーナー

デジカメでピンホールカメラ体験、立体写真体験、デコパージュづくり、パソコンでカードやカレンダー作り、手工芸品作成など多数!



展示・物販

なか区民活動センター登録団体の活動内容の紹介展示、絵手紙等の作品展示、海外支援物品販売など総勢15団体の展示



交流会

なか区民活動センター登録団体対象。よりよい活動へのヒントを手に入れる交流会を想定しています



が が が 学 学 学 ぽんっ！

活動の達人にインタビュー



世の中には、生涯学習・市民活動をされている方が多数いらっしゃいます。頭をつかうもの、体を使うもの…など、活動の種類もたくさんあります。

では、皆さんはどのようなきっかけで活動を始められたのでしょうか。どんなことに気をつけておられるのでしょうか。

長年生涯学習や地域活動に取り組んで来られ、なか区民活動センターの「日本大通り周辺マップ製作」事業にも市民記者として参加された高梨昭彦さんに、インタビューをさせていただきました。

Q. ご自身の活動内容を教えてください。

A. 生涯学習でいいますと、ケアプラザで英会話を学び、コミュニティハウスで日本史を学んでいます。地域活動としては老人会に参加してまして、その老人会の推薦がきっかけで横浜市の「友愛活動推進員」も平成17年から務めています。推進員の活動では、高齢者世帯のフォロー等を行っています。その他、シティガイド協会・シネマトーク・男の料理会等のグループにも属しています。

Q. 生涯学習を始めたきっかけを教えてください。

A. 在職中から横浜の歴史への興味を持ち学習をしていたのですが、定年を迎え、自由に使える時間が増えたことから、学習の幅を広げることにしました。もともと、様々な場所に足を運ぶのが好きだったということもあり、地域のコミュニティハウス等の施設に通って学んでいます。

Q. 多くの活動グループに参加されていますが、知らない人だらけのところへ飛び込むことに、不安はありましたか？またグループ活動ではどんなことを気をつけていますか。

A. 人と接することが好きなので、特に不安はありませんでした。過去には30名ほどの中で、自分以外は全員女性！なんて活動に参加したこともありましたが、その時も不安なく参加できました。また、グループ活動を行うには仕切り役が必要ですが、私は皆さんの意見をまとめる仕切り役を率先してやるようにしています。しかし、“仕切り役＝でしゃばり”、ではいけません。円滑なグループ活動を目指して、でしゃばらずに仕切ることを気をつけています。

Q. 高梨さんは、ご自分の生涯学習で利用するケアプラザで、健康マージャン教室の運営委員も務めておられます。また「出前歌謡唱歌の会」として、デイサービス利用者に慰問演奏・歌謡会を行っています。学ぶ・利用する側だけでなく、教える・運営する側にも立つ…その理由は？



A. 「自分が楽しいだけでなく、他の人も楽しい気持ちになってほしい」「皆で助け合いたい」という思いがいつもあります。そんな思いが、「せっかくマージャンが得意なのだから教えてみよう、歌を歌うことが好きだから皆で歌える場所を作ろう」、という今の活動に結びついているのでしょうか。

最後に高梨さんに、今後やってみたいことを尋ねると「週に1回、JRAエクセル伊勢佐木でフライデーミニコンサートが開催されているが、それを見ていたらピアノを学びたくなった」とのことです。

学ぶ意欲・活動する意欲をいつまでも大事にしていきたいと思います。

服飾文化研究会（本牧サークル）

活動を読み解くためのキーワード：【文化】

登録No. なか - 127A / 代表 小林 純子
電話番号 / 045-753-3608



大鳥中学校コミュニティハウスであなたも着つけ！

●服飾文化研究会とは

服飾文化研究会（本牧サークル）の母体となる「社団法人 服飾文化研究会」は、きものに関わる資料を収集・研究して展示公開事業を行い、着つけ・和裁・リフォームの教室活動を通し、きもの文化の普及に努めている会です。今年は、横浜 18 区紹介デーで中区役所職員の方の時代衣装の着つけ、日本大通りタイムストリート参加、横浜開港記念会館での展示「きものは語る・いまむかし」などといった活動をしてきました。

今後は、10月23日（金）～26日（月）北鎌倉駅2分の古陶美術館で展示会を行う予定です。「きもの女のからし展～知恵と技」と題し、衣の文化を担ってきた女性たちの知恵と技、そして彼女たちの美意識、加えて、メルヘンの世界をお見せいたします。

●本牧サークルの活動は

服飾文化研究会（本牧サークル）は、社団法人を母体で大鳥中学校コミュニティハウスで平成18年に発足しました。ゆかたから留袖まで稽古する着つけサークルです。順を追って繰り返し練習することで、難しく思っていたことが自然にできるようになっていきます。年間カリキュラムには、名古屋帯・袋帯の変わり結び、伊達衿作成もあり、きものや帯がとても自由で楽しいものだと思えます。

自分に合った装い方、自分らしさを発見しにいらっしゃいませんか？

月2回、水曜日の午前10時から12時までの稽古です。受講料は月1000円。入会金は有りません。随時入会・見学ができますので、ぜひご連絡ください！

NPO法人ユースポート横浜

活動を読み解くためのキーワード：【若者自立支援】 【就労支援】

登録No. なか - 206 / 理事長 岩永 牧人 / ホームページ <http://www.youthport.jp/>
E-mailアドレス iwanaga@youthport.jp 電話番号045-261-3410

若者がイキイキと活動している街、ヨコハマを作るために活動中！

●活動概要

私たち NPO 法人ユースポート横浜は就労支援を通して若者とヨコハマを元気にし、誰もが自身の可能性を信じられる社会を目指している団体です。行政、企業、教育機関の方々のご協力を得ながら「働きたい」と願う若者たちにそれぞれの事情に合わせてオーダーメイドの支援を提供しています。

●ジョブ・トレーニングについて

ユースポート横浜が運営する「よこはま若者サポートステーション」の支援メニューの一つに、基礎的就労訓練プログラム（ジョブトレーニング）があります。働きたいが、就労経験がない、またはプランクが長いために、いきなり賃金を得て働ける自信がないという方を対象としたプログラムで、事業所のご協力を得て、10日間程度の基礎的な就労体験の機会をご提供いただいています。体験後自信をつけ、参加した若者の半数以上が就労に結びついています。

現在、私たちはジョブ・トレーニングにご協力していただける事業所を探しています。ヨコハマの若者が働くきっかけとなるジョブ・トレーニングの機会を是非、提供して下さい。

●なか区民活動センターの利用内容

なか区民活動センターの研修室では7月に「自己プロデュースセミナー」、8月に「自己分析セミナー」を実施しました。また、セミナー実施後にはキャリア相談を実施し、多くの方にご参加頂きました。

センター活用大戦術



なか区民活動センターの使い方 その② 貸出機材

登録団体が行う活動に対して、必要な機材を無料で貸し出しています！

館外貸出可能な機材（館内使用も可）



CD・MDプレーヤー



アンプ



プロジェクター（大）



プロジェクター（小）



スクリーン（大）



スクリーン（小）



一時保育おもちゃ



子ども用マット



16mm 映写機



マイク



カメラ用三脚



ソーラークッカー
（大・小）



ノートパソコン
（vista 8台）



DVD・VHS プレーヤー

もなか師匠に聞く、
貸出機材の

ここがポイント！！



まずは、団体登録をしましょう！

貸出機材を使用するためには、なか区民活動センターの登録団体である必要があります。なか区民活動センターに登録できる団体は、「営利・政治・宗教」的活動を目的としない

団体に限ります。まずは、団体の目的が当てはまるか確認し、なか区民活動センターで団体登録をしましょう！



次に、機材貸出登録をしましょう！

次に、機材貸出登録を行います。こちらは、代表の方又は機材担当の方が行ってください。登録された住所に、登録証の引換証をお送りしますので、後日そちらと身分証明書を持ってなか区民活動センターにお越しください。登録証をお渡した日より、機材のご利用が可能になります。（機材貸出証は、個人の登録扱いになります。）



貸し出し手続きは本人が！

機材の貸し出し手続きは、必ず登録手続きをした本人が行ってください。その際に、機材貸出登録証を忘れずに持ってきてください。貸出期間は、最大一週間です。



なくしたり、壊したりしないように気をつけよう！

機材は、みんなで使用するものです。くれぐれも気をつけて使ってくださいね。

※この他にも、館内にはパソコン2台が常設されています。こちらは、個人でのご利用も可能です。
※機材貸出時・返却時には必ず中身の確認をお願いいたします。

なか区民活動センターの風景

地域住民の10人に1人が登録外国人であることなど、地域の特性、“中区らしさ”との関わりから「なか区民活動センターの風景」を見てみました。



国際理解セミナー第1回

「横浜・在日韓国人の人々～韓国伝統打楽器サムルノリを楽しみながら～」

【日時】 2009年9月12日(土) 13:30～15:30 (開場13:00)

【主催】 なか国際交流ラウンジ

【協力】 在日本大韓国民団横浜支部

中区には様々な背景によって中區に暮らす朝鮮半島にルーツを持つ韓国・朝鮮籍の人々がいます。

中区の外国人約1万6千人のうち、約17.4%を占めています。

どのようなアイデンティティをよりどころにし、どのような未来を描こうとしているのか？韓国青年会神奈川県本部会長の徐史晃氏に語っていただきました。

NPO 民間国際協力センターの皆さん(上記3枚の写真)には韓国伝統打楽器サムルノリ演奏を披露していただき、さらに会場のお客様によるサムルノリ体験にもご協力していただきました。



ナカ吊り 紙面紹介

なか国際交流ラウンジNews

No. 4 発行日：2009年9月30日



なか国際交流ラウンジの情報が盛りたくさん!!

メカログと一緒に読んでね♪

ニューカマーのための日本語教室

外国人住民がスムーズに地域に溶け込めるように

11月10日(火)～3月23日(火) 全30回

毎週火・木曜日

第2回国際理解セミナー 11月21日(土) 13:00～15:00 (開場12:30)

日本と欧米 ビジネス文化の違い～日本のビジネス界における外資系企業の挑戦～

よこはま若葉町多文化映画祭 今年の夏、8月22日(土)～30日(日)

横浜下町パラダイスマつり

<映画祭は28日まで> 開催されました。

団体紹介

財団法人 横浜インターナショナル テニス・コミュニティー



index ▶

なか国際交流ラウンジ 〒231-0021 横浜市中区日本大通 34 ZAIM別館 1F

TEL 045-210-0667 FAX 045-224-8343 E-mail: nakalounge@yoke.or.jp URL http://nakalounge.main.jp

【開館時間】月・水・木・金・日：10:00～17:00 火・土：10:00～20:00

【休館日】毎月第4月曜日 年末年始 ※第4月曜日が祝日の場合は、その翌日

【対応言語】日本語・英語・中国語

センターからのお知らせ

● 時空旅行の羅針盤「日本大通り周辺マップ」 窓口にて配布中！

なか区民活動センター事業「海へつながる日本大通り」講座修了生の有志が記事を書いた「日本大通り周辺マップ」を、なか区民活動センター窓口にて配布しています。片手で持ち歩きやすいA5サイズです。どうぞこちらを片手に、日本大通りを散策してみてください。



● 研修室利用についてのお知らせ

なか区民活動センターの研修室で、センター及びラウンジの主催事業を開催することが増えてきました。研修室の予約を希望される日に、既に主催事業が入っている可能性もあります。(連続講座の場合は同じ曜日に事業が入ることが多くなります) 研修室の利用申し込みの際には、どうぞ事前に、お電話で希望日の研修室の空き状況をご確認ください。

● 「緑のカーテン」おつかれさま！！

なか区民活動センターで育てていた緑のカーテンことゴーヤ。小ぶりですが、いくつかの実がなり、無事、暑い夏の日差しを遮る役目も果たしてくれました。



● パソコン利用時間変更のお知らせ

10月からなか区民活動センター IT 交流エリアのパソコンの使用時間を変更いたしました。より多くの方が利用できるよう、1人1回1時間とさせていただきます。(利用者がいない場合は追加で1時間、計2時間使用可能です)。ご理解ご協力よろしくお願いたします。

なか区民活動センター 施設利用のご案内

中区民や横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・地域活動など）をサポートする施設です。

★ 開館時間

午前9時～午後9時

★ 休館日

毎月第4月曜日
(祝・休日の場合は
翌火曜日及び年末年始)

★ 施設の利用について

中区民・横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・ボランティア活動・地域活動などの公益的な活動）にご利用いただけます。研修室や一部の設備の利用には利用登録が必要です。

★ 利用登録

研修室・予約利用できるミーティングエリア、ワーキングエリア、貸しロッカー・レターケース、貸出機材を利用する場合は利用登録が必要です。登録申請にはセンタースタッフとのヒアリングや審査があり、少々お時間をいただきます。



「ナカログ」はバックナンバーも含めて、なか区民活動センターのホームページでもご覧いただくことができます。

なか区民活動センター ホームページ
<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/>



「なか区民活動センター情報誌・ナカログ」編集・発行／なか区民活動センター編集室 イラスト(もなか)／小林 問合せ／なか区民活動センター(中区地域振興課) TEL 045-224-8138 FAX 045-224-8343 〒231-0021 横浜市中区日本大通 34 ZAIM 別館 1階 E-mail: na-katsudou@city.yokohama.jp